

浜松市 上下水道耐震化計画(上下水道)

浜松市 上下水道部
水道工事課、下水道工事課
策定 令和 7 年 1 月

1 目標

浜松市では、災害に強く持続可能な上下水道システムの構築に向け、対策が必要な避難所等の重要施設に接続する上下水道管路等について、今後概ね10年間で耐震化し対象とする99施設に接続する上下水道管路等の耐震化完了を目指す。このうち、令和7年度から令和11年度の5年間では、すでに耐震化されている16施設に加え24施設に接続する上下水道管路等の耐震化を実施し40施設の耐震化完了を目標とする。

また、対策が必要な急所施設については、上下水道のアセットマネジメント計画に基づき、ライフサイクルコストの低減化・平準化を図り、施設規模の適正化・統廃合等により長期的・計画的に実施する。

2 計画期間

令和7年4月～令和12年3月

3 下水道処理区域内における避難所等の重要施設の設定(上下水道共通)

区分	下水道処理区域内における避難所等の重要施設(上下水共通)	
	施設数	施設名称
対象全施設数	80	災害対策本部・区本部・地域本部 13施設 本庁、東行政センター、西行政センター、南行政センター、舞阪支所、浜名区役所、北行政センター、引佐支所、三ヶ日支所、天竜区役所、春野支所、佐久間支所、水窪支所
		避難所（救護所併設） 53施設 佐藤小学校、相生小学校、追分小学校、広沢小学校、西小学校、県居小学校、富塚小学校、花川小学校、竜禅寺小学校、浅間小学校、浜松中部学園、東小学校、(旧)北小学校、曳馬中学校、萩丘小学校、佐鳴台小学校、開成中学校、蒲小学校、和田小学校、中ノ町小学校、与進小学校、笠井中学校、積志小学校、中郡中学校、入野中学校、湖東中学校、和地小学校、篠原小学校、村櫛小学校、庄内学園、舞阪小学校、雄踏文化センター、飯田小学校、白脇小学校、河輪小学校、新津小学校、南陽中学校、砂丘小学校、可美小学校、南の星小学校、三方原小学校、気賀小学校、井伊谷小学校、三ヶ日西小学校、三ヶ日東小学校、北浜中学校、亀玉中学校、北浜南小学校、二俣小学校、清竜中学校、光明小学校、城西ふれあいセンター、水窪総合体育館
		救護所 2施設 春野中学校、佐久間病院附属浦川診療所

		救護病院 12施設 浜松労災病院、浜松医科大学医学部附属病院、浜松医療センター、浜松市リハビリテーション病院、佐久間病院、遠州病院、浜松北病院、松田病院、浜松南病院、聖隷浜松病院、すずかけセントラル病院、浜松赤十字病院
上下水道管路等の耐震性能確保済みの施設数 (令和5年度末時点)	6	災害対策本部・区本部・地域本部 2施設 引佐支所、佐久間支所 避難所(救護所併設) 3施設 井伊谷小学校、三ヶ日西小学校、三ヶ日東小学校 救護病院 1施設 佐久間病院
上下水道管路等の耐震性能確保の目標施設数 (令和11年度末迄)	23	災害対策本部・区本部・地域本部 5施設 本庁、北行政センター、引佐支所、三ヶ日支所、佐久間支所 避難所(救護所併設) 15施設 追分小学校、広沢小学校、西小学校、浜松中部学園、東小学校、(旧)北小学校、曳馬中学校、萩丘小学校、村櫛小学校、庄内学園、気賀小学校、井伊谷小学校、三ヶ日西小学校、三ヶ日東小学校、城西ふれあいセンター 救護病院 3施設 遠州病院、聖隷浜松病院、佐久間病院

4 下水道処理区域外における避難所等の重要施設の設定

区分	下水道処理区域外における避難所等の重要施設	
	施設数	施設名称
対象全施設数	19	災害対策本部・区本部・地域本部 1 施設 龍山支所 避難所（救護所併設） 1 2 施設 神久呂小学校、豊岡小学校、都田小学校、奥山小学校、浜名小学校、北浜東部中学校、浜北北部中学校、内野小学校、熊小学校、上阿多古小学校、横山小学校、犬居小学校 救護所 3 施設 鎮玉診療所、熊切自治会館、佐久間病院付属山香診療所 救護病院 3 施設 天竜病院、十全記念病院、聖隷三方原病院
水道管路の耐震性能確保済みの施設数 （令和5年度末時点）	10	避難所（救護所併設） 6 施設 都田小学校、北浜東部中学校、浜北北部中学校、内野小学校、熊小学校、横山小学校 救護所 1 施設 熊切自治会館 救護病院 3 施設 天竜病院、十全記念病院、聖隷三方原病院
水道管路の耐震性能確保の目標施設数 （令和11年度末迄）	17	災害対策本部・区本部・地域本部 1 施設 龍山支所 避難所（救護所併設） 1 1 施設 神久呂小学校、豊岡小学校、都田小学校、奥山小学校、浜名小学校、北浜東部中学校、浜北北部中学校、内野小学校、熊小学校、上阿多古小学校、横山小学校 救護所 2 施設 鎮玉診療所、熊切自治会館 救護病院 3 施設 天竜病院、十全記念病院、聖隷三方原病院

◀ 浜松市 上下水道耐震化重点計画のうち 水道事業等に関する計画 ▶

5 水道システムの急所施設の耐震化(上水道事業及び水道用水供給事業)

(1) 取水施設

	箇所数(箇所)	施設能力(m ³ /日)	耐震化率(%)
対象全取水施設(令和5年度末時点)	82	223,674	
耐震対策実施済み(令和5年度末時点)	1	105,500	47.2
対象全取水施設(令和11年度末時点)	82	223,674	
耐震化目標(令和11年度末迄)	1	105,500	47.2

(2) 導水施設(導水管)

	管路延長(m)				耐震化指標	
	耐震管 延長①	耐震適合管 延長② (耐震管含)	耐震適合管 以外③	計 ④=②+③	耐震管率 (%) ①/④	耐震適合率 (%) ②/④
対象全導水管(令和5年度末時点)	26,210	29,415	28,587	58,002	45.2	50.7
耐震化目標(令和11年度末迄)	26,445	29,650	28,352	58,002	45.6	51.1

(3) 浄水施設

	箇所数(箇所)	施設能力(m ³ /日)	耐震化率(%)
対象全浄水施設(令和5年度末時点)	55	211,821	
耐震対策実施済み(令和5年度末時点)	17	58,558	27.6
対象全浄水施設(令和11年度末時点)	55	206,781	
耐震化目標(令和11年度末迄)	17	160,758	77.7

(4) 送水施設(送水管)

	管路延長(m)				耐震化指標	
	耐震管 延長①	耐震適合管 延長② (耐震管含)	耐震適合管 以外③	計 ④=②+③	耐震管率 (%) ①/④	耐震適合率 (%) ②/④
対象全送水管(令和5年度末時点)	75,727	82,147	52,785	134,932	56.1	60.9
耐震化目標(令和11年度末迄)	76,927	83,347	51,585	134,932	57.0	61.8

(5) 配水施設(配水池(配水塔含む)及び浄水池)

	箇所数(箇所)	有効容量(m ³)	耐震化率(%)
対象全配水池(令和5年度末時点)	214	191,408	
耐震対策実施済み(令和5年度末時点)	134	163,961	85.7
対象全配水池(令和11年度末時点)	213	178,908	
耐震化目標(令和11年度末迄)	136	164,126	91.7

6 避難所等の重要施設に接続する水道管路の耐震化(上水道事業)

配水池～避難所等の重要施設までの水道管路(配水本管+配水支管)

(1) 下水道処理区域内における避難所等の重要施設

	管路延長(m)				耐震化指標	
	耐震管 延長①	耐震適合管 延長② (耐震管含)	耐震適合管 以外③	計 ④=②+③	耐震管率 (%) ①/④	耐震適合率 (%) ②/④
避難所等の重要な施設に接続する配水管(令和5年度末時点)	90,204	150,371	43,827	194,198	46.4	77.4
配水本管	46,753	85,511	10,297	95,808	48.8	89.3
配水支管	43,451	64,860	33,530	98,390	44.2	65.9
耐震化目標(令和11年度末迄)	109,917	170,084	24,114	194,198	56.6	87.6

(2) 下水道処理区域外における避難所等の重要施設

	管路延長(m)				耐震化指標	
	耐震管 延長①	耐震適合管 延長② (耐震管含)	耐震適合管 以外③	計 ④=②+③	耐震管率 (%) ①/④	耐震適合率 (%) ②/④
避難所等の重要な施設に接続する配水管(令和5年度末時点)	12,390	30,561	2,678	33,239	37.2	91.9
配水本管	2,551	10,983	0	10,983	23.2	100
配水支管	9,839	19,578	2,678	22,256	44.2	88.0
耐震化目標(令和11年度末迄)	14,297	32,468	771	33,239	43.0	97.7

◀ 浜松市 上下水道耐震化重点計画のうち 下水道事業に関する計画 ▶

7 下水道システムの急所施設の耐震化

(1) 下水処理場(揚水、沈殿、消毒機能に係る施設に限る)

	揚水施設		沈殿施設		消毒施設		揚水、沈殿、消毒機能に係る全ての施設	
	上記施設を有する処理場の箇所数(箇所)	耐震化率(%)	上記施設を有する処理場の箇所数(箇所)	耐震化率(%)	上記施設を有する処理場の箇所数(箇所)	耐震化率(%)	処理場の箇所数(箇所)	耐震化率(%)
対象全箇所数	10		5		9		10	
耐震性能確保済みの箇所数 (令和5年度末時点)	6	60	1	20	6	67	5	50
耐震性能確保の目標箇所数 (令和11年度末迄)	6	60	2	40	6	67	6	60

(2) 下水処理場～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路

	管路延長(km)	耐震化率(%)
対象全延長	3.8	
耐震性能確保済みの延長(令和5年度末時点)	2.3	61
耐震性能確保の目標延長(令和11年度末迄)※	2.3	61

※今後5年間は主に耐震診断を実施。(工事延長は0.1km未満。)

(3) 下水処理場～下水処理場直前の最終合流地点までのポンプ場

	ポンプ場の箇所数(箇所)	耐震化率(%)
対象全箇所数	—	
耐震性能確保済みの箇所数(令和5年度末時点)	—	—
耐震性能確保の目標箇所数(令和11年度末迄)	—	—

8 避難所等の重要施設に接続する下水道管路等の耐震化

(1) 避難所等の重要施設～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路

	管路延長(km)	耐震化率(%)
対象全延長	228.5	
耐震性能確保済みの延長(令和5年度末時点)	186.6	82
耐震性能確保の目標延長(令和11年度末迄)※	187.1	82

※今後5年間は主に耐震診断を実施。

(2) 避難所等の重要施設～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路の途中にあるポンプ場の箇所数

	ポンプ場の箇所数(箇所)	耐震化率(%)
対象全箇所数	9	
耐震性能確保済みの箇所数(令和5年度末時点)	7	78
耐震性能確保の目標箇所数(令和11年度末迄)	7	78

以上